

境港の港勢〈平成28年速報値〉について

1 全体取扱貨物

- 取扱量（トンベース）は、前年に比べて微増（100.3%）
- 輸・移入が前年並みを維持する一方で、輸・移出は減少
- 輸出では主に非鉄金属、移出では石材などがそれぞれ減少

表1 取扱貨物実績

	平成27年(1月～12月)		平成28年(1月～12月)	
	貨物量(ト)	貨物量(ト)	前年比(%)	
外 貨	2,008,545	2,075,430	103.3	
輸出	225,909	185,235	82.0	
輸入	1,782,636	1,890,195	106.0	
内 貨	1,729,565	1,672,229	96.7	
移出	239,444	195,379	81.6	
移入	1,490,121	1,476,850	99.1	
合 計	3,738,110	3,747,659	100.3	

2 コンテナ貨物量

- 取扱量（TEUベース）は、前年比106.2%の増で過去最高
- 輸出では、非鉄金属、水産品などが減少した一方、紙・パルプ、木製品などが増加（前年比108.6%）
- 輸入では、非金属鉱物などが減少した一方、産業機械、電気機械などが増加（前年比103.9%）
- 航路別では、中国（対前年比103.8%）、韓国（対前年比106.6%）でそれぞれ対前年比で増

表2 コンテナ貨物実績

	輸出入区分	貨物量区分	平成27年	平成28年	前年比(%)
			1月～12月	1月～12月	
中国航路	輸 出	トン数	11,276	6,724	59.6
		個数(TEU)	579	651	112.4
	輸 入	トン数	9,417	10,060	106.8
		個数(TEU)	2,684	2,737	102.0
合 計	トン数	20,693	16,784	81.1	
	個数(TEU)	3,263	3,388	103.8	
韓国航路 *DBSフェリー分含む	輸 出	トン数	151,049	157,437	104.2
		個数(TEU)	11,081	12,008	108.4
	輸 入	トン数	101,551	108,355	106.7
		個数(TEU)	9,119	9,528	104.5
合 計	トン数	252,600	265,792	105.2	
	個数(TEU)	20,200	21,536	106.6	
合 計	輸 出	トン数	162,325	164,161	101.1
		個数(TEU)	11,660	12,659	108.6
	輸 入	トン数	110,968	118,415	106.7
		個数(TEU)	11,803	12,265	103.9
合 計	トン数	273,293	282,576	103.4	
	個数(TEU)	23,463	24,924	106.2	

3 環日本海定期貨客船航路の運航実績

(1) 乗客 (境港～東海間)

2016年間の延べ乗客数は、前年比8.2%増の29,143人となり、2015年を上回り就航以来最高を更新。

	運航回数	延べ乗客数	1便当たり 平均乗客数	乗客国別内訳				
				韓国	日本	ロシア	その他	
2009年実績	50 航次	17,568 人	176 人	13,230 人	3,608 人	622 人	108 人	
2010年実績	86 航次	26,589 人	155 人	21,471 人	1,887 人	2,774 人	457 人	
2011年実績	50 航次	23,475 人	235 人	20,036 人	1,306 人	1,758 人	375 人	
2012年実績	50 航次	25,388 人	254 人	22,883 人	747 人	1,365 人	393 人	
2013年実績	49 航次	24,410 人	249 人	22,641 人	619 人	725 人	425 人	
2014年実績	49 航次	17,353 人	177 人	15,683 人	500 人	862 人	308 人	
2015	1-3月	11 航次	6,177 人	281 人	6,007 人	50 人	80 人	40 人
	4-6月	13 航次	7,057 人	271 人	6,659 人	112 人	154 人	132 人
	7-9月	11 航次	5,509 人	250 人	4,995 人	138 人	163 人	213 人
	10-12月	13 航次	8,191 人	315 人	7,859 人	153 人	95 人	84 人
2015年実績	48 航次	26,934 人	281 人	25,520 人	453 人	492 人	469 人	
2016	1-3月	13 航次	8,436 人	324 人	8,201 人	59 人	131 人	45 人
	4-6月	13 航次	7,370 人	283 人	6,896 人	91 人	244 人	139 人
	7-9月	14 航次	7,418 人	265 人	6,508 人	332 人	332 人	246 人
	10-12月	13 航次	5,919 人	228 人	5,444 人	121 人	243 人	111 人
2016年実績	53 航次	29,143 人	275 人	27,049 人	603 人	950 人	541 人	

(注) 乗客国別内訳は運航船社からの聞き取りによる。

(2) 貨物

2016年間の合計トン数は6,461ftと、前年比7.3%の増。

(主な要因：韓国向け原木、完成自動車等の貨物の増加。)

	運航回数	境港での貨物実績			合計 トン数	1便当たり 平均貨物量	
		コンテナ貨物 (TEUベース) (トンベース)		バルク 貨物			
2009年実績	50 航次	82 TEU	581 ft	415 ft	996 ft	10.0 ft	
2010年実績	86 航次	320 TEU	2,136 ft	5,866 ft	8,002 ft	46.5 ft	
2011年実績	50 航次	530 TEU	2,995 ft	4,796 ft	7,791 ft	77.9 ft	
2012年実績	50 航次	608 TEU	3,651 ft	5,272 ft	8,923 ft	89.2 ft	
2013年実績	49 航次	559 TEU	3,094 ft	6,643 ft	9,737 ft	99.4 ft	
2014年実績	49 航次	633 TEU	3,731 ft	3,396 ft	7,127 ft	72.7 ft	
2015	1-3月	11 航次	84 TEU	420 ft	518 ft	938 ft	42.6 ft
	4-6月	13 航次	179 TEU	1,090 ft	988 ft	2,078 ft	79.9 ft
	7-9月	11 航次	161 TEU	973 ft	521 ft	1,494 ft	67.9 ft
	10-12月	13 航次	122 TEU	725 ft	784 ft	1,509 ft	58.0 ft
2015年実績	48 航次	546 TEU	3,208 ft	2,811 ft	6,019 ft	62.7 ft	
2016	1-3月	13 航次	60 TEU	277 ft	652 ft	929 ft	35.7 ft
	4-6月	13 航次	144 TEU	940 ft	989 ft	1,929 ft	74.2 ft
	7-9月	14 航次	192 TEU	1,190 ft	888 ft	2,078 ft	74.2 ft
	10-12月	13 航次	103 TEU	633 ft	892 ft	1,525 ft	58.7 ft
2016年実績	53 航次	499 TEU	3,040 ft	3,421 ft	6,461 ft	61.0 ft	

2016年貨物内訳 (1月～12月)

	区分	出入	数量	主な貨物
境港←→東海	コンテナ	輸出	77 TEU	原木
		輸入	184 TEU	野菜・果物、水産品
	バルク	輸出	1,672 ft	完成自動車、産業機械
		輸入	195 ft	完成自動車
境港←→ウラジオ	コンテナ	輸出	187 TEU	自動車部品、産業機械
		輸入	51 TEU	水産品
	バルク	輸出	1,348 ft	完成自動車、窯業品
		輸入	206 ft	完成自動車

2017年クルーズ客船寄港予定について

(1) 小型外国クルーズ客船 (17回)	
寄港予定月	4月～6月、9月
クルーズ客船	ロストラル、カレドニアン・スカイ、プレーメン(初)、シルバー・ディスカバラー
使用予定岸壁	外港2号、外港1号、竹内4号
(2) 大型外国クルーズ客船 (43回)	
寄港予定月	4月～11月
クルーズ客船	ダイヤモンド・プリンセス、コスタ・ネオロマンチカ(初)、コスタ・ヴィクトリア、オペレーション・オブ・ザ・シーズ、クァンタム・オブ・ザ・シーズ、コスタ・セレーナ(初)、オーシャン・ドリーム(初)、MSCリリカ(初)、ノルウエー・エージェン・ジョイ(初)
使用予定岸壁	昭和南1・2号、中野1号
(3) 日本のクルーズ客船 (4回)	
寄港予定月	8月～10月
クルーズ客船	飛鳥II
使用予定岸壁	昭和南1・2号、中野1号

<初寄港となる客船>

船名	寄港船舶				寄港予定月	船籍
	船社	総トン数	全長	乗客定員		
コスタ・ネオロマンチカ	コスタクルーズ	56,769t	220.52m	1,800名	4月	イタリア
プレーメン	ハバグロイド	6,752t	111.51m	193名	5月	パナマ
コスタ・セレーナ	コスタクルーズ	114,147t	289.59m	3,780名	7月	イタリア
オーシャン・ドリーム	ピースボート	35,265t	204.76m	1,422名	8月	パナマ
MSCリリカ	MSCクルーズ	65,591t	274.90m	2,679名	9月	パナマ
ノルウエー・エージェン・ジョイ	ノルウエー・エージェン・クルーズ	167,800t	333.46m	3,900名	11月	パナマ

(注) 2017年3月15日現在のパス予約をもとに作成したものであり、今後、変更になることがあります。

<トピックス>2019年「クイーン・エリザベス」初寄港決定

クルーズ船の中でも世界的に有名な「クイーン・エリザベス」の境港初寄港が決定。

寄港日：2019年4月24日(水)

運航コース：4/19横浜発—(海上)—函館—秋田—金沢—
境港—釜山—八代—(海上)—4/28横浜着
9泊10日

クイーン・エリザベスについて：

初代は1938年に建造され、1940年に就航。現在の船は、2010年10月に就航した3代目にあたる。およそ500億円かけて建造された本船は、初代クイーン・エリザベスをイメージした内装が施され、エレガントなアールデコを現代風にアレンジしてデザインされている。2014年に日本初寄港。



総トン数:90,900トン 全長:294m
全幅:32.25m 乗客定員:2,081人

「境港」発展の基盤：新貨客船ターミナル

我が国唯一の日・韓・ロを結ぶ国際定期貨客船(DBSクルーズフェリー)や国内RORO船などに対応した物流ネットワークの拠点として機能し大型クルーズ客船も利用可能な**外港竹内南地区貨客船ターミナル(整備中)**

事業期間：平成27～31年度

貨客船ターミナル イメージ(海側)

